

一般社団法人日本臨床栄養代謝学会

Japanese Society For Clinical Nutrition And Metabolism

臨床栄養で

23,000名を超える世界最多の会員数

理事全員での運営

JSPENの土台となる体制づくり

透明性の高い運営

理事および代議員、全会員へ全て開示

学問ができる環境

研究、国際交流、教育等を若い力で推進

簡潔な会議

会議の効率化で生産性を高める

JSPEN 4本柱

本学会は、静脈経腸経口栄養を中心とする栄養療法およびそれらを支える基礎的代謝・栄養学全般において23,000名を超える多職種領域の医療従事者が集う学術研究団体です。代謝および栄養学の進歩普及に貢献し、学術文化の発展と医学および医療の向上に資することで、国民の健康と福祉に寄与することを目的に活動しています。

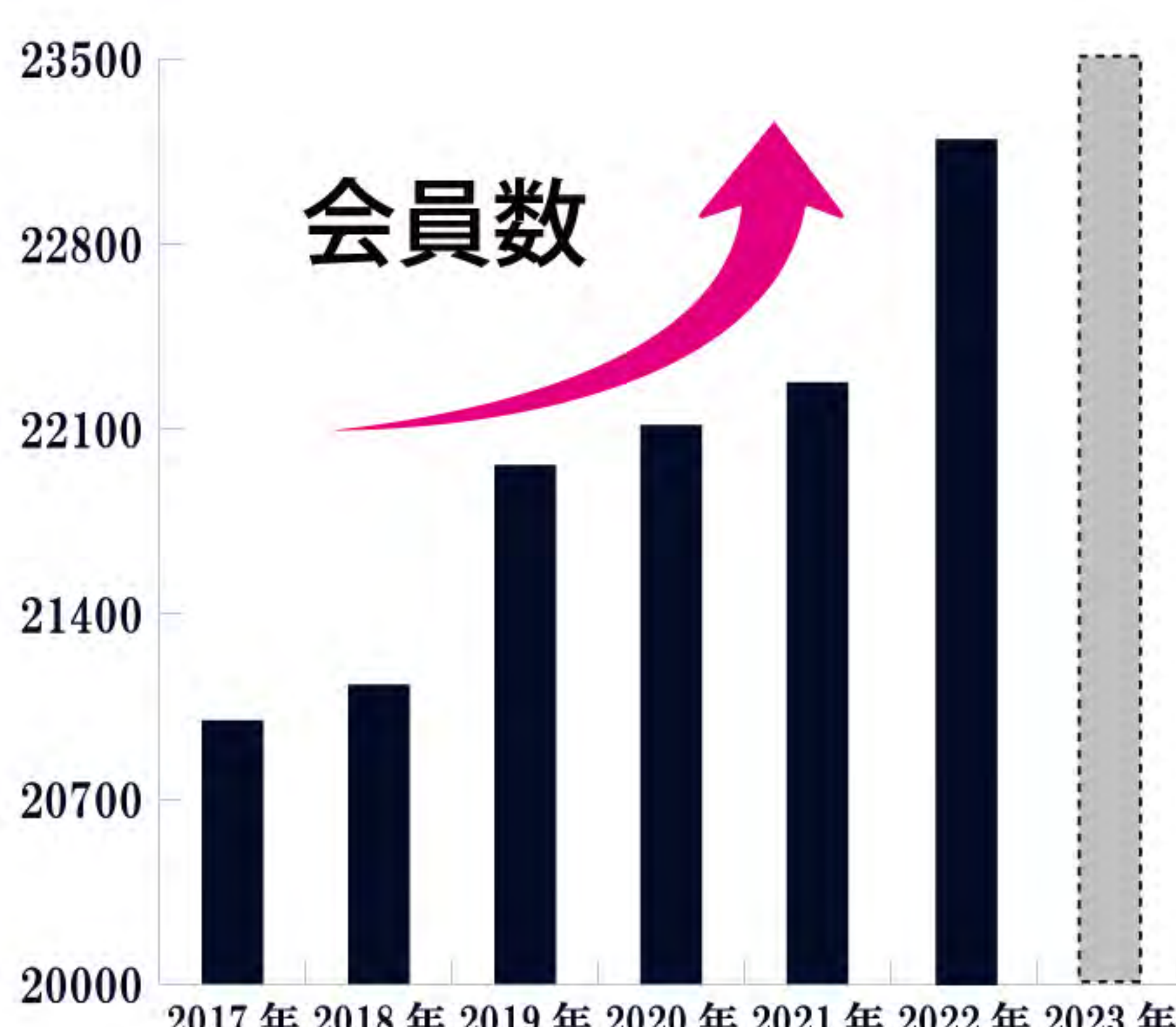
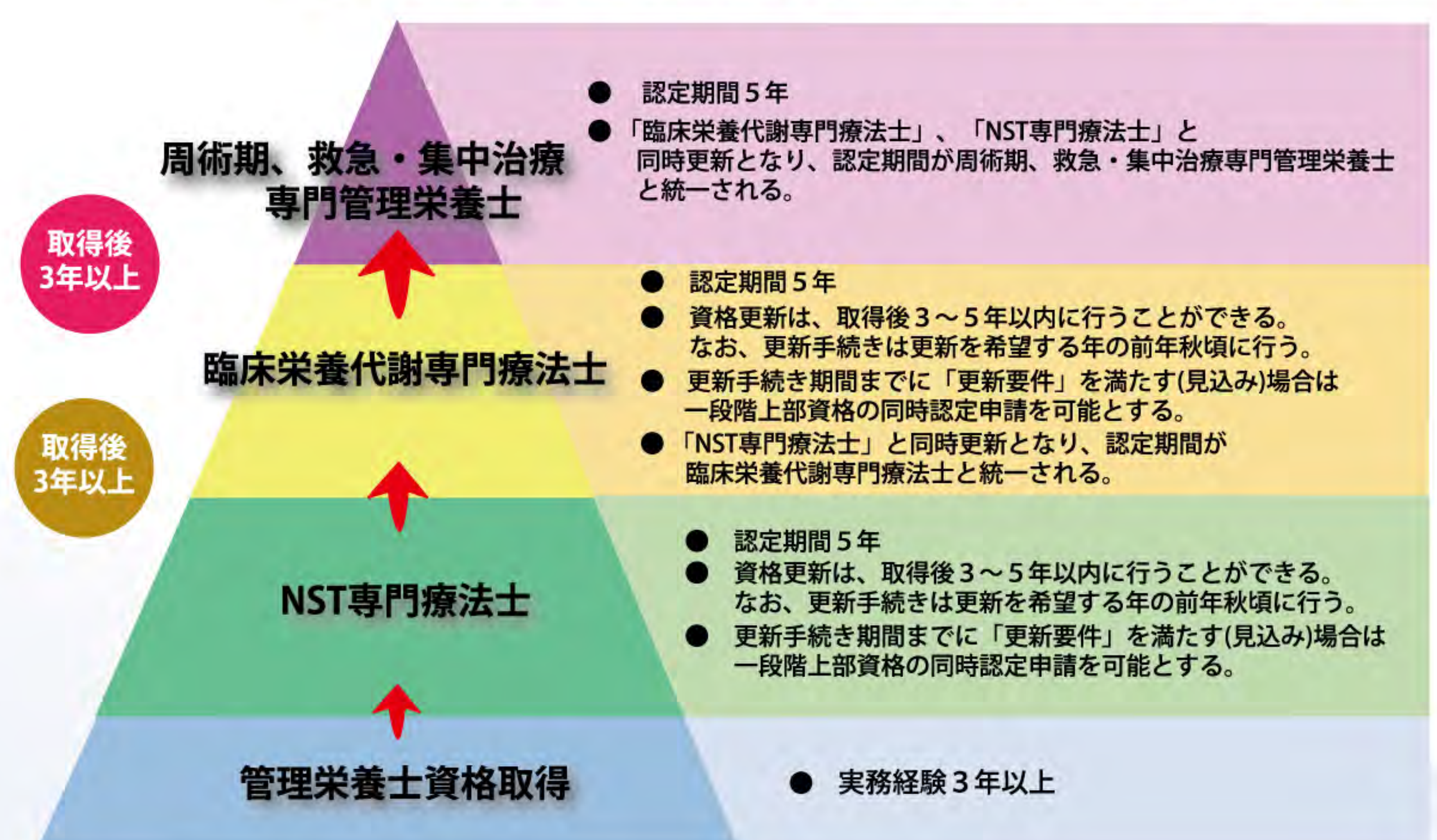
理事長 比企直樹

事業紹介

多職種領域の学術研究団体で栄養学を学ぶ

- ・ 栄養学の基礎的修練を目的としたベーシックコースと、専門的で国際的な教育カリキュラムまで網羅したアドバンスコースの合わせて計8つのコースからなる体系化した教育事業を提供
- ・ 個人認定資格制度：
 - ① 認定医認定制度
 - ② 指導医認定制度
 - ③ 認定歯科医認定制度
 - ④ NST 専門療法士認定制度
 - ⑤ 臨床栄養代謝専門療法士認定制度
 - ⑥ 周術期、救急・集中治療専門管理栄養士
- ・ 施設認定制度
- ・ e-journal「学会誌 JSPEN」を年間7回発行
- ・ 「静脈経腸栄養ガイドライン 第3版」の発行
- ・ 「JSPEN コンセンサスブック ①がん」の発行

- ④ NST 専門療法士認定制度
- ⑤ 臨床栄養代謝専門療法士認定制度
- ⑥ 周術期、救急・集中治療専門管理栄養士



将来を見越した取り組み

- ・ 医師・メディカルスタッフ全体の教育強化と評価法の確立
- ・ 栄養管理ガイドラインの提言と国際的権威の確立
- ・ 学会主導による臨床・実験的研究の推進
- ・ 国策をふまえた診療報酬への提言
- ・ 栄養管理の地域連携の推進
- ・ 学術集会(年1回) 各支部学術集会(年1回)
- ・ 若手が参画した学会づくり

